

2021年度決算報告をお届けするにあたって

東京神学大学 財務理事 長山信夫  
(安藤記念教会 牧師)

東京神学大学2021年度決算報告にあたり、本学の使命である伝道者養成に変わることなくご支援いただいていることを改めて心から感謝いたします。

本年度も、第4号基本金を適正に保持し、伝道者養成事業を維持することができました。また、オンライン環境充実に取り組み、礼拝堂、各教室、学生寮で、授業や各種イベント、諸教会との連絡をインターネットでも行うことができるようにいたしました。

キャンパス整備募金(2017年10月から2022年3月まで)は目標の3億円を3千万円以上越えることができました。建築費高騰と学生数の減少が予想を超えたため、研修センター建設をいったん中断し、献げられた1億4千万円を施設整備引当特定資産として確保しました。第3号基本金を第1号基本金に移行して支払いに充て、借入金ゼロでキャンパス整備を終了することができました。ご協力ありがとうございます。感謝報告書を早急にお送りするべく準備しております。

新型コロナウイルス禍の中、教会賛助金、後援会献金、キリスト教学校はじめ諸団体からの変ることない献金を感謝いたします。学生数の激減に直面し、事態を率直に訴えさせていただきました。危機感を共有していただき、何とか新年度を迎えることができました。引き続きお覚えいただきたくお願い申し上げます。学生数の減少は依然として深刻です。教会とキリスト教学校に牧者を送り続けることができるよう、引き続き祈りを共にしてくださいようお願いいたします。